

## 令和元年度鹿山会評議員会が開催されました

- ・日 時 5月19日(日) 午前10時～
- ・場 所 佐倉高校地域交流施設
- ・出席者 評議員、役員、教職員
- ・議事、報告等

- ①第69回総会議案について承認されました。
  - ・議案第1、2号 平成30年度事業報告・決算報告
  - ・議案第3、4号 令和元年度事業計画案・予算案
  - ・議案第5号 役員補充

### ②地域支部、職域支部、クラブOB会、同期会の活動状況報告

<主な質疑>

[質問1] 卒業記念品として生徒に贈呈しているものは何か

[答] 卒業証書ホルダーを贈呈している

[質問2] 県立移管120周年記念事業寄付金は鹿山会に入金され、記念事業実行委員会に支出されて事業が行われるとのことだが、寄付金収入と事業計画に残金が生じている。

[答] 鹿山会は教育振興費だけでも年間200万円を超える学校支援を継続して行っているが、県下でも有数の支援活動を行っている同窓会と自負している。しかし活動全体では、入会金や年会費収入だけでは赤字となっており、過去の事業寄付金残金等を積み立ててきた基金の取り崩しにより対応しているのが現状である。鹿山会の持続的発展を図るためには、様々な行事や機会を捉えて寄付金を募ることにより財源を確保していく必要がある。寄付金は事業目的達成のために支出することが第一義的であるが、残金を鹿山会活動の原資としていくことにも意義がある。県立移管120周年記念事業寄付金は8月末まで受け付けている。

[質問3] 藩校サミットに興味があり、自費でも参加したい。

[答] 藩校サミットは役員有志が自費により参加している。参加希望があれば、自費になるが、ぜひ参加いただきたい。約50藩、1,000人を超える大きな大会となっており、本年度・第17回大会は山口県萩市で開催される。担当役員まで問い合わせ願いたい。

\*\*\*\*\*

## 県立移管120周年記念事業への寄付をお願いします



2019年8月末まで申し受けます。平成30年10月に郵送いたしました鹿山会報に同封の年会費納入及び寄付振込用紙(郵便局・ゆうちょ銀行専用用紙)により、ご協力をお願いします。振込手数料は必要ありません。

県立移管120周年記念事業寄付金は1口5,000円です。ご寄付を頂けました方には、令和2年3月頃に記念誌1冊を贈呈(郵送)させていただきます。法人の寄付金につきましては、金額の定めはございません。

\*\*\*\*\*

## 令和元年度(第69回)鹿山会総会・懇親会のご案内

- ・日時 令和元年6月16日(日)
  - 10:00～ 総会(受付9:30～)
  - 11:30～ アトラクション 物真似 江戸家子猫
  - 12:00～ 懇親会
- ・会場 ウィンストンホテル・ユーカリ
  - 京成ユーカリが丘駅前 tel.043-489-6111
- ・会費 8,000円(当日会場受付にて)
- ・議案 ①平成30年度事業報告・決算 ②2019年度事業計画案・予算案 ③役員補充



昨年の鹿山会総会・懇親会

※昨年ご参加いただけました会員の皆さまには往復はがきによりご案内いたしておりますが、新たにご参加いただけます方につきましては、事務局までお問い合わせください。





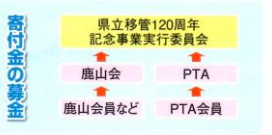
令和元年度鹿山会評議員会



県立移管120周年記念事業実行委員会

### 県立移管120周年記念事業の概要

|                     |   |  |
|---------------------|---|--|
| <b>1 記念事業</b>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>①記念式典・講演会(2019年11月9日(土) 13:30～母校体育館)</li> <li>②祝賀会(2019年11月9日(土)18:00～市内ホテル、別途会費制)</li> <li>③記念誌(A4判、約170ページの編集発行(平成32年2月末日発行))</li> <li>④校旗の新調</li> <li>⑤その他</li> </ul>   |  <p>校旗</p>    |
| <b>2 実行委員会の主要役員</b> | 委員長 粟生雄四郎鹿山会長<br>副委員長 上市善章校長、松田聡<br>PTA前会長  |  <p>実行委員会</p> |
| <b>3 鹿山会の募金要項</b>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①基金名称 県立移管120周年記念事業</li> <li>②募金目的 記念事業実施資金</li> <li>③基金目標額 1,000万円</li> <li>④募金対象 個人：1口5,000円<br/>法人：1口の金額は特に定めておりません。</li> <li>⑤募金期間 平成30(2018)年10月から2019年8月まで</li> <li>⑥申込み方法 同封の専用払込用紙に寄付金額を記入の上ゆうちょ銀行よりお払込みください。</li> </ul> |  |



寄付金の流れ

鹿山会 → PTA → 鹿山会員など → PTA会員

\*出席のご連絡後に欠席される場合は、6月10日(月)までに佐倉高校内事務局 043-484-1021 にご連絡をお願いいたします。

期日を過ぎますと会費のお支払いをお願いする場合がございます。

\*\*\*\*\*

文藝春秋 2019・6月号 “教育の本質は「藩校」にあり” 修猷館、佐倉… おおたとしまさ (教育ジャーナリスト)



『幕末から明治初期にかけて、大政奉還や廃藩置県という激動の時代の中で、多くの藩校が消滅したが、ごく一部の藩校は、形や名称を変えながら生き延びた。時代とともに教育内容は変化したが、世代を超えて受け継がれてきた「学びの場」に蓄積された「志」は変わらず、地域に対する誇りも継承された。そこには教育の本質があるのではないかと。地域にしっかりと根を張り、長い時間をかけて成長した大木のような4校を紹介する。いずれも江戸時代の藩校から歴史を有する超伝統校である。』(抜粋要約)として、「福岡県立修猷館(しゅうゆうかん)高等学校・山形県立米沢興譲館高等学校・千葉県立佐倉高校・私立修道中学校高等学校(広島)」が紹介されています。

<本文より抜粋>

○学校の敷地内にある『地域交流施設』の展示室には、当時のオランダから輸入された医学書がそのまま展示されています。その横には日本初の蘭和辞典『ハルマ和解』も置かれています。(野村前教頭)

○学校の教育方針は『質実剛健』、『積極進取』、『独立自尊』になります。特に『積極進取』は、蘭学を取り入れた正睦以来の伝統です。1997年からは『オランダ派遣』を実施しています。選抜された5名の生徒が約2週間オランダに渡り、ライデン大学やドラード・カレッジを訪れ、学生たちと交流します。(入江教諭)

○現在千葉県で、文部科学省のSSHとSGHの両方の指定を受けているのは佐倉高校のみです。これも進取の気質の表れと言えるのではないのでしょうか。ただ、面白いのは、SGHの活動でも、伝統的なあんこを使って外国の方にも受け入れられるお菓子を開発したり、戦争体験を語り継ぐ意義を議論したりと、温故知新の志向が見られることです。(野村前教頭)

○生徒たちは、大学進学実績を誇るだけの学校とは違うというプライドをもっているように思います。昔の生徒よりいまの生徒のほうが学校に対する帰属意識が強いように感じます。価値観の揺れの大きな時代だからこそ、ブレない価値観を必要としているからではないのでしょうか。(入江教諭)



☆佐倉高校が県立移管120周年を迎えた「令和元年」、文藝春秋2019・6月号は、母校が時の流れの中に刻まれる一つの記念誌のようにも感じています。ぜひ図書館等でご一読いただきたいと思います。

\*\*\*\*\*

平成元年度鹿山会活動計画

- 1.第69回鹿山会総会 6月16日(日) 会場 ウィンストンホテル・ユーカー
- 2.県立移管120周年記念事業 11月9日(土)
  - ①13:30～記念式典・記念講演会 会場:佐倉高校体育館 ※在校生対象
  - ②18:00～祝賀会 会場:ウィンストンホテル・ユーカー ※鹿山会会員対象
- 3.鹿山文庫講演会 11月23日(土) 13:30～ 会場:地域交流施設(佐倉高校内)
 

テーマ 「佐倉藩校『成徳書院』のあゆみ」～学問所から県立佐倉高校まで～

講師 林 義之(鹿山会副会長・昭42年卒)

※同日午後、記念館内部特別公開実施予定
- 4.第17回全国藩校サミット萩大会 11月30日(土)～12月1日(日) 山口県萩市
 

\*自費参加

\*\*\*\*\*



6月22日(土) 鍋山祭が一般公開されます!!

\*駐車場が手狭です。お車でのご来場はご遠慮ください。

PTAの皆さまにより、県立移管120周年記念缶バッジ等母校関連グッズが販売される予定です。

\*\*\*\*\*

昨年の鍋山祭 書道部

